

町と住民のかけ橋

行政協力員決まる

58.4.1 現在

部落	氏名	有線・電話	部落	氏名	有線・電話
篠本一区	宇井章夫	5-0045	古屋	川島清市	337-02・4-1052
篠本二区	森正一	232-02・5-0262	橋場	伊藤紀	4-1267
篠本三区	大木輝治	238-10・5-0180	桑郷	斉藤哲	313-01・4-0066
新井	川野信男	250-05・5-0411	西高野	石井明	310-07・4-1727
宝米	平野寿良	242-06・5-0320	入	椎名良一	362-01・4-1811
二又	川島孝夫	258-01・5-0495	篠原	秋山好郎	375-01・4-0938
母子	斉藤正平	288-11・5-1025	原方	鈴木博	378-01・4-1848
小田部	並木正就	285-12・5-0659	谷中	伊藤展康	359-02・4-1920
台	鈴木三郎	275-11・5-0081	辻	鈴木通夫	529-12・4-0222
小川台	鈴木米蔵	266-01・5-0016	木戸	椎名照人	520-05・4-0305
傍示戸	斉藤和雄	278-07・5-0106	長塚	平山雅己	389-12・4-0348
富下	加瀬政治	281-01・5-0757	五ノ神	伊橋泰知	393-05・4-1134
虫生	信田保	282-01・5-1375	尾垂五区	伊藤勝次	4-0683
芝崎	佐久間静一	294-10・5-0296	尾垂六区	石井勘次	047967-2250
作間内	吉田靖	368-08・4-1743	白磯	浅野吉之助	516-08・4-0529
県住	岩田慶雄	4-2015	関	吉清博之	532-13・4-1137
宮内	越川和行	349-01・4-0550			



元気に帰ってきてと祈りつつ (日吉小児童)

今回放流した稚魚は九十万八千尾、その中には栗山川から放流され回帰したサケの卵をふ化した「栗山川二世」八千尾も含まれていました。放流されたサケは小さな体を水面にキラキラ光らせながら、大海原に向け長い旅に立ちました。このサケたちが四年後に帰る古巣の川を私たちの手できれいにあげましょう。

ワァー……かわいい。サケのこどもって、こんなに小さいの……
昨日の雨とはうって変わっての上天気の三月二十二日、栗山川の堤防はサケの稚魚を放流する子供たちの声でにぎわいました。



稚魚九十万八千尾放流

サケさん帰ってきてきて 私たちの川へ